

地域木材イノベーションが開く未来社会

地域資源である木材のカスケード利用による地域社会貢献の実現を目指し、**分野・業種を超える多くの方々**を対象としたシンポジウムを開催します。

地域資源である木材は、私たちがまだ知らない**利用方法や可能性**があります。

本シンポジウムでは、地域木材の木材化学最先端利用や良質材利用などを紹介、**木材のカスケード利用**をすすめる**地域協同**の取り組みと**地域社会**のあり方について、**参加者の皆さん**と考えます。

開催日時：平成30年11月9日（金）午後1時15分から4時15分
受付開始12時30分

開催場所：まつもと市民芸術館小ホール（長野県松本市深志3-10-1）

参加費：無料（募集参加者数：200名）

参加資格：誰でも参加できます。

シンポジウム閉会后、会場内にて参加者との**意見交換の場**を設けています。

参加申し込み：木質外被研究開発プラットフォーム管理運営機関にFAX又はメールにてお申し込み又はご連絡下さい。

FAX：0263-51-5352 メール：info@kazu-design.co.jp

木質外被研究開発プラットフォーム管理運営機関：有限会社和建築設計事務所

参加申し込み期限：2018年11月2日（金）午後5時

主催：「知」の集積と活用[®]の場 木質外被研究開発プラットフォーム

後援：林野庁中部森林管理局、長野県松本地域振興局、長野県北アルプス地域振興局、日本政策金融公庫、信州木材認証製品センター、松筑木材協同組合、松本広域森林組合、自然エネルギー信州ネット、「知」の集積と活用[®]の場 産学官連携協議会



木質外被研究開発プラットフォームシンポジウムでは下記の内容を予定しています。

○ 農林水産省「知」の集積と活用の中と木質外被研究開発プラットフォームの取組み説明

○ 講演「バイオマス資源由来化合物（バイオマスプラスチック）利用法のヒント」

講師：国立大学法人群馬大学大学院理工学府分子科学部門助教 橘 熊野氏

○ パネルディスカッション

木質外被研究開発プラットフォーム会員企業の研究開発の取組み、長野県北アルプス地域振興局の取組み、木質外被研究開発プラットフォームの取組みを含め木材のカスケード利用と地域社会との関わりについて討議をします。

発表者：株式会社山崎屋木工製作所（木製サッシ/千曲市）アルス株式会社（木製サッシ/山形市）
高広木材株式会社（木外壁材/東京都） 株式会社テオリアランバーテック（木材改質材/松本市）
長野県北アルプス地域振興局（地域振興/大田市）一般社団法人地域政策デザインオフィス（健康長寿/東京都）

※シンポジウムの開催時間は3時間を予定しています

シンポジウム閉会后、まつもと市民芸術館内にてレセプションを行います。皆さんとの意見交換の場です。こちらもご参加下さい。（予約会費制/3,000円）

木質外被研究開発プラットフォームシンポジウム 参加申し込み書 FAX：0263-51-5352

参加者名： _____ レセプション（予約会費制）参加

（所属名） _____

参加者名： _____ レセプション（予約会費制）参加

（所属名） _____

参加者の個人情報、当シンポジウムに関する連絡・確認の目的で利用させていただき、その他の目的では使用しません。

会場へは、公共交通機関をご利用下さい。

木質外被研究開発プラットフォームとは？

農林水産省の「知」の集積と活用の中 産学官連携協議会に登録した 建築物の木質外被を商品化するために必要な理化学的な研究開発を行うことを目的とし、会員が組織、分野、地域等の垣根を超えて連携し、新たな商品化・事業化を目指し共同して研究開発に取り組むオープンな活動母体です。

本プラットフォームは、2016年に設立し、「木質開口部分野」「木質壁分野」「木材改質・木質断熱材分野」「木質製品製造システム分野」「健康長寿研究開発分野」の研究開発コンソーシアムがあります。国内企業、研究機関、行政の21会員で活動をしています。会員の募集も行っています。

農林水産省「知」の集積と活用の中® 産学官連携協議会ホームページ
<https://www.knowledge.maff.go.jp>